

顔と全身の特徴で、特定人物を自動追跡

AI 人物 識別・追跡 システム

VP-Eyes



「人物の顔」と「全身の特徴」を登録

カメラ映像から人物を識別・検出

AIが自動で追跡

「VP-Eyes」は、カメラ映像から人物を識別・検出し、自動追跡を行う AI 人物識別・追跡システムです。自動追跡はリアルタイムのカメラ映像と動画を選択できます。人手による監視の負担軽減や、不審者の早期発見などのセキュリティ強化、顧客の行動分析によるマーケティング施策に活用することができます。

VP-Eyes の認識システム

従来の認識システムでは、検出したい人物がカメラに対して正面を向かない場合、人物の特定が難しくなる問題がありました。VP-Eyesでは、AIが顔や全身の情報を複合的に識別することで、人物の特定を可能にしています。



VP-Eyes 7つの特長

Feature 2



俯瞰的な視点で、動線経路を可視化

「VP-Eyes」の導線追跡マップを使うと、真上俯瞰の2Dマップ視点で追跡対象者の動線経路を確認することができます。また、追跡マップはエリア範囲など自由に作成可能です。

Feature 4



特定の追跡対象者を自動ピックアップ

「VP-Eyes」は特定の追跡対象者に対して、複数のカメラ間から常に検索し、最新映像を自動的に画面中央にピックアップして表示することが可能です。これにより今どこにいるか一目でわかるようになります。

Feature 6



通知機能とパケット通信でアプリ間の連携が可能

「VP-Eyes」には特定の人物が来た時に通知する機能や、TCP/IP通信を用いてほかのアプリにログを送信する機能など、追跡をサポートする機能が備わっています。

Feature 1



最大8台のカメラでリアルタイムに追跡可能

「VP-Eyes」は最大8台のカメラを登録することができ、広い範囲でリアルタイム映像を追跡できます。1台のカメラから人物がフレームアウトした場合でも、他のカメラで継続して追跡を行うことができます。

Feature 3



追跡対象者を事前登録やその場で登録が可能

「VP-Eyes」は、追跡対象者を事前登録の他、カメラに映ったその場でもスムーズに登録ができます。

Feature 5



既存のカメラからの映像を解析可能

既にIPカメラやネットワークカメラをお持ちの場合、そのアドレスを入力することで追跡を始めることが可能です。また、USBの接続番号を入力することで、USBカメラで動作させることもできます。

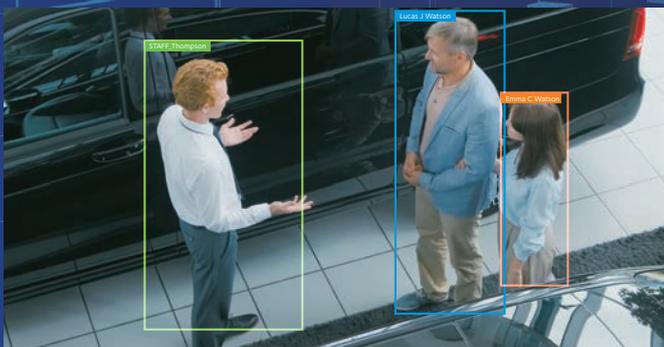
Feature 7



結果を動画ファイル、CSVファイルにエクスポート可能

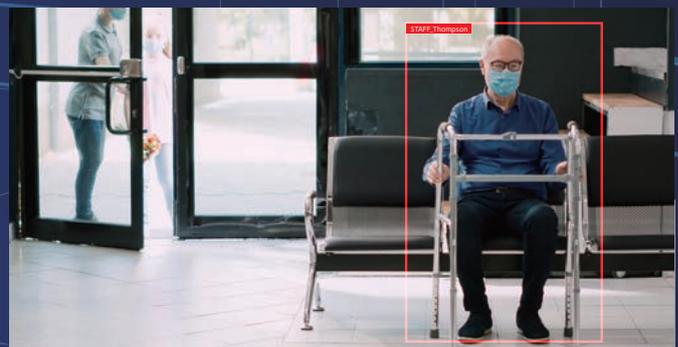
「VP-Eyes」で追跡した映像を動画ファイルに録画することができます。また、追跡した時間や位置、登録された人物名などをCSVファイルに出力する機能も備わっており、追跡のデータベースとしての活用も可能です。

VP-Eyesの活用シーン



接客サービス向上・顧客分析

接客を通じて顧客価値を向上させるとともに、来店者の動線をリアルタイムで分析し、どのエリアが最も賑わっているかを把握できます。また、お客様の滞留時間や回遊率のデータ収集から、店舗商品の陳列や販売促進に役立てることができます。



防犯・セキュリティ分野

介護施設などでの高齢者の徘徊や、登録された要注意人物を検知した場合など、外部のアラートと連携することでスタッフに即座に通知できます。これにより、事故や再犯を未然に防ぎ、安全管理を向上させることができます。



VP-Eyes 製品ページ
www.next-system.com/vp-eyes



“夢を現実に、未来を創る”
We make the future.

ネクストシステムHP
www.next-system.com

